

津消防タイムズ

第 11 号

発行 津市消防本部
〒514-4101
津市久居明神町 2276
編集 消防総務課
企画広報担当
TEL 059-254-0353
FAX 059-256-7755
協力 津市防火協会

火災などの
お問い合わせ
224-1881
救急医療案内
256-1199

一志白山トンネルで 消防救急救助訓練



車内から負傷者を救出する消防隊



噴霧注水で煙を除去する消防隊



負傷者を搬送する消防団救護班



指揮本部と
救護所(左)

応急処置をする救急隊

応援協定に基づいて 鈴鹿消防も参加

河芸町東千里の三重タイケ
ン(株)河芸工場で、秋の火災予防
運動期間の初日にあたる十一
月九日、津市と鈴鹿市の消防本
部が相互応援協定に基づき初
めての合同訓練を行いました。
なお、この協定は、同年七月
に亀山市を含めた三消防本部
で締結されたものです。
両消防本部と工場従業員の
合わせて約百二十人が参加し、

河芸で工場火災を想定

訓練では、消防職員のほか、
白山消防団、三重県津建設事務
所などで行われ、消防団員に
よる消火・救助訓練や負傷者の
救出、また現場指揮本部と救護
所を設置しての救護訓練など、
消防団員とのスムーズな連携

十一月十五日、白山町川口地
内の久居美杉線一志白山トン
ネルでマイクロバスなどを含
む多重衝突事故による火災を
想定した訓練を開通に先駆け
て、白山消防署と一志分署が合
同で実施しました。

が本番さながらに行われ、参加
した消防職団員はてきぱきと
した動作で訓練に臨みました。
このトンネルは、一志町井生
と白山町川口を結ぶ全長四七
九メートル、幅員六メートルで
非常の際の押ボタン式通報装
置、非常電源、両入口付近には、
警報表示板が設置され、安全性
の向上が図られています。

訓練終了後、鎌田繁一消防次
長は、「管内の山間部にはトン
ネルが数箇所あります。この一
志白山トンネル内にも湾曲し
た部分があり、いざ事故が発生
した場合、多重衝突事故が予想
されることから、万が一の時に
は、この訓練を活かして的確迅
速に対応してほしい」と講評が
ありました。

工場内のボイラー室付近から
出火したとの想定で実施され
ました。工場の自衛消防隊の通
報を受け、北・中消防署隊・鈴
鹿市消防署南分署隊が駆け付
けて放水しま
した。また自衛
消防隊による
避難誘導や初
期消火訓練が
行われました。

火災想定建物に注水する
鈴鹿消防の消防隊



工場内のボイラー室付近から
出火したとの想定で実施され
ました。工場の自衛消防隊の通
報を受け、北・中消防署隊・鈴
鹿市消防署南分署隊が駆け付
けて放水しま
した。また自衛
消防隊による
避難誘導や初
期消火訓練が
行われました。